

訪問歯科新聞・10月号

「歯周病の話」

歯を失う原因

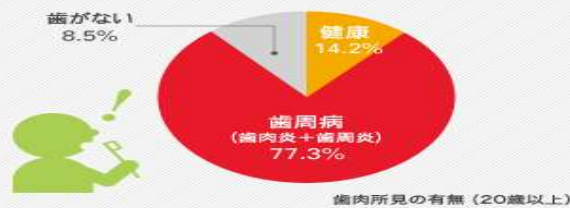
皆さんは、どんなタイミングで歯科医院へ行きますか？気になっていても痛くなければ行かないのではないですか？早めに歯科医院へ行って相談・治療する事が全身の健康維持につながるんです。そこで今回は日本人の国民病とも言われている歯周病についてお話をさせていただきます。



歯周病にかかっている人は成人の8割！

歯肉炎・歯周炎（歯周病）の有病者率

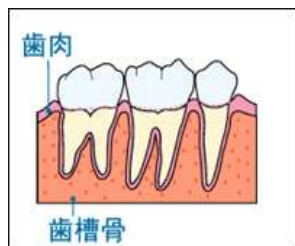
（平成23年歯科疾患実態調査、厚生労働省調べ）



歯周病の患者数は年々増えていると言われていて成人の8割が歯周病に罹患していると言われています。最近では歯周病の原因菌が血管を通して各臓器に侵入・繁殖をして、糖尿病・心疾患・動脈硬化・誤嚥性肺炎・早産・流産に関わっている事が解明されてきました。

<歯周病の症状>

①健康な状態



②歯肉炎（初期）

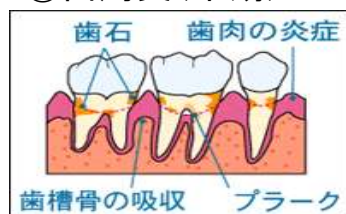


歯肉に炎症がおきた状態です。歯肉が腫れて、歯の周りに歯周ポケット(溝)ができてその中に歯垢が入り込んでしまいます。
<チェック> 歯茎から出血・口がネバネバする
口臭がでた・こんな症状はありませんか？

③歯周炎（中期）

歯周ポケットの中に歯垢・歯石が入り込み歯肉炎症が進み

歯を支えている歯槽骨が破壊され始めています。

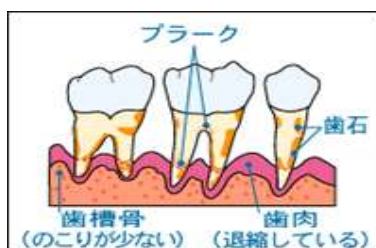


<チェック> 歯肉が腫れる・歯が動く・固いものが噛みにくい

④歯槽膿漏

歯根が露出してしまいます。

歯はグラグラと揺れてやがて自然に抜けてしまいます。



歯石除去！・正しいブラッシング！で歯周病は予防・進行を止める事ができます。